

わかば

主な記事

医学「当院で行っている日帰り手術の紹介」／明治いきいきサポートセンター通信
話の道草「所変われば色感も」／わかば編集だより／おしえて！／投書箱より

「ときのわすれもの」～住むまちの風景～

タイトル 『湘南海岸とみどりの江の島』



関東平野に雪が降った、という朝のニュースが流れた日の午後、鵠沼海岸商店街から134号線に出て、片瀬漁港に車を停め、車の中から江の島を眺めました。久しぶりに見た江の島、天気は晴れてすっかり春の日差し、江の島の緑の木々が新鮮でした。漁港の小さな駐車場からは水平線は見えず、漁港の建物の向こうには真鶴半島から箱根の山並み、富士山が見えました。

鵠沼海岸に1956年、ビーチハウス、レストハウスが建設され、夏は大賑わいでした。二つの建物は1978年閉鎖され、現在は「海辺のテラス」になっています。

海岸は若者のにぎわいから、サーファーと、様々な年齢層の人たちの、静かな散歩エリアに変わってきたようです。

(作者 川島淳／企画 宮原青子)

特定医療法人社団若林会

● 基本理念

地域の人々とともに歩み健康を守り
良質な医療と介護を提供します

● 基本方針

いつでも受けられる医療と介護
包括的な医療と介護

地域に出る医療と介護
納得の医療と介護

◆ 湘南わかばグループ

湘南中央病院／介護老人保健施設 湘南わかば苑／わかば訪問看護ステーション
若林会居宅介護支援事業所／藤沢市明治いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）

当院で行っている日帰り手術の紹介

■はじめに

日帰り手術の適応疾患は多数あります。日本では白内障手術が最も多く施行されています。しかしながら鼠径部ヘルニア手術や胆嚢結石症の手術を日帰りで行っている施設は日本では大変少ない状況です。ここでいう「日帰り手術」とは「局所麻酔の手術以外で手術を受けた当日、または24時間後までに帰宅できる外科治療」のこととします。

当院では2013年より、鼠径部ヘルニア、胆嚢結石症、内痔核や肛門ポリープなどの肛門疾患、下肢静脈瘤に対して日帰り手術を行っています。

当院での日帰り手術の適応疾患

1. 鼠径部ヘルニア
2. 胆嚢結石症
3. 肛門部疾患の一部
4. 下肢静脈瘤



外科 松崎 博行

表) 部屋代を含まない、3割負担での目安

	日帰り手術 (1泊を含む)	7日間入院
鼠径部ヘルニア（根治術）	約8万円	約11万円
腹腔鏡下胆嚢摘出術 (胆嚢結石、胆嚢ポリープ)	約12万円	約16万円
痔核、痔瘻（根治術）	約7万円	約10万円
下肢静脈瘤 (静脈抜去、瘤切除)	約8万円	約11万円

ただし私たちの病院で行っている日帰り手術の内容は、約7日間程度入院して行っている手術と同じです。手術後に入院して療養する病室がお家である、自宅のほうが自由な時間が多いためと考えていただくとイメージが付きやすいと思います。

■日帰り手術の意義

患者さんにとって日帰り手術にはどのようなメリットがあるでしょうか。

①日常生活のリズムを大きく変える必要がない

病院では入院中、様々な生活での制約があります。自分のペースでの生活は制限されます。短期入院であればそのストレスは少なく済み、食事に関する基本的には術後の食事制限はないので、自分の好きなものが好きな時間に好きな場所で食べられます。

②持参する荷物が少ない

病院にいる期間が0日、または1日ですので持ってきていただく荷物が少なく済みます。

③日常生活に戻ることによって回復が早い

帰宅することによって自立した生活への復帰が早められることです。日常生活は、ご本人ができる範囲のことをやっていただけますので、それがまた早い回復にもつながります。

④費用が安い（表参照）

入院期間が短いので費用が安く済みます。

■日帰り手術の問題点

では、なぜ日本では日帰り手術が増えないのでしょうか。

医療者側の問題としては経営上の不利益があると考えられてきたことや、外科医や麻酔科医の保守的な意識が考えられます。

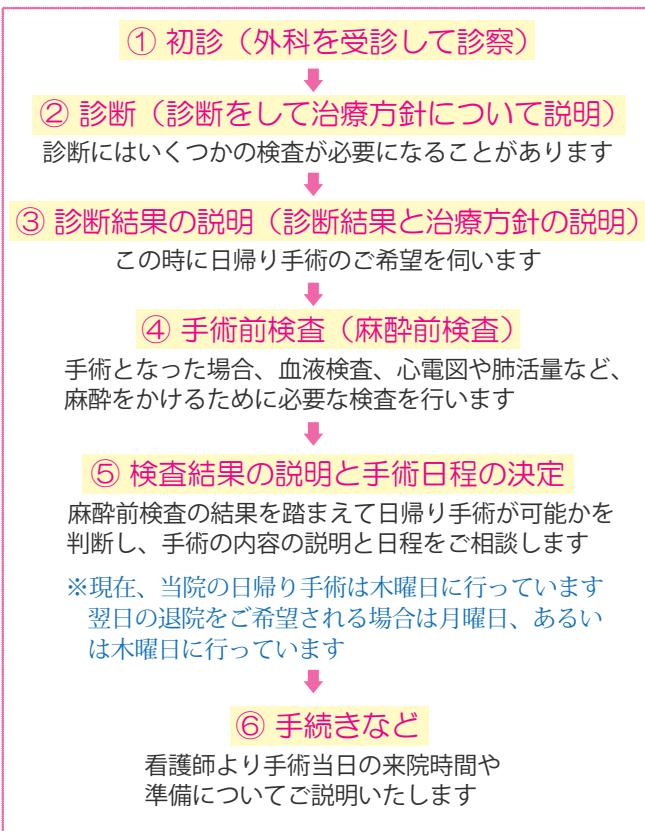
患者さん側の問題としては国民皆保険制度で入院しても自己負担が少ないのでなく入院したほうが良さそうという誤解があると考えます。

■当院での日帰り手術に適した患者さん

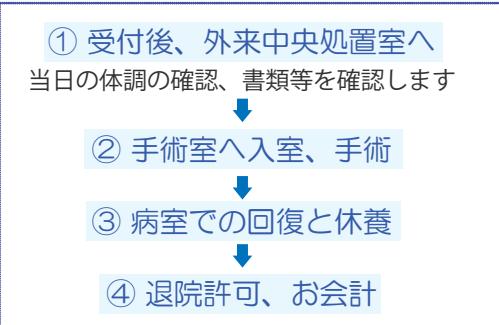
1. 年齢は小児以外の制限はない
2. 周りの人と同様な日常生活が送れていること
3. 重篤な併存疾患がない
4. 抗凝固薬の内服をしていない
5. 帰宅後の状態変化に対応できるように、病院から帰宅先が自家用車で概ね30分位までの範囲にお住まいの方
6. 帰宅後付き添える人がいる

■当院の日帰り手術の流れ

1. 手術前



2. 手術当日



日帰り手術で退院となる目安 (帰室後約2時間で術者が診察する)

1. 歩行が自力ができる
2. 食事をしても吐き気がない
3. 創部に目立った問題がない
4. 排尿ができる
5. 痛みがコントロールされている
6. 本人、家族に帰宅の意思が確認できる

3. 帰宅後

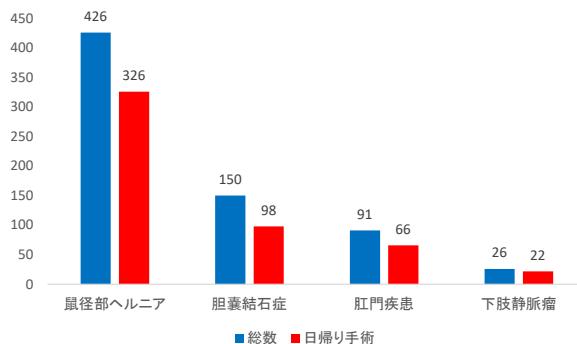
- ① 手術当日より基本的な生活に制限はありません。
入浴は指示通りにしてください。個々の手術
によって指示が異なりますのでご注意ください。

② 個々の手術によって外来受診日の指示があり、
通常は術後2日目に外来で創の確認をします。
その後、ご自宅で創部をシャワーできれいに
洗っていただきます。その後については外来担当医と相談をしてください。

- ③ 仕事の復帰についてはご本人と職場の判断にお任せしていることが多いです。
- ④ 帰宅当日に不安なことがあれば24時間電話対応は可能です。また必要であれば夜間でも診察をいたします。当院では帰宅後の不安に対応するため、当日退院された患者さんには翌日に看護師から様態確認の連絡を差し上げるようにしています。

■当院での日帰り手術の実績

2013年4月より日帰り手術を導入し、2024年12月までで、鼠径部ヘルニアは約7割が日帰り手術となっています。また、胆囊結石症は約8割、肛門疾患は約8割、下肢静脈瘤は約9割が日帰り手術となっております。(下記グラフ参照)



このうち想定外に入院を延期した患者さんが数件ありましたが、ほとんどが麻酔の影響や創部の痛みでの延期です。

術後経過に関しては、日帰り手術ではない従来の手術での報告と比べても遜色のない良好な経過の方がほとんどでした。

■おわりに

以上、当院で取り組んでいる「安全」な日帰り手術についてです。

日帰り手術を希望される方は、診察時に様々な要因を加味して日帰り手術とするかを決めております。一方で必ずしも日帰り手術を希望しない患者さんも一定数存在すると思います。それらの患者さんには日帰り手術を強要する必要はないと考えています。加えて、日帰り手術が不可能でも短期入院での手術が可能であることもあります。詳しくは担当の外科医とご相談ください。

明治いきいきサポートセンター通信

○講演会○

3月16日（日）14:00～16:00に明治市民センター4階ホールにて、明治地区社会福祉協議会主催の福祉講演会「高齢者の孤独と孤立について考える」が開催されました。

私は本講演会のテーマである孤独と孤立について、①高齢者の孤独・孤立とその対応、②明治地区における高齢者の孤独・孤立、③孤独・孤立しない地域とは、の3点についてお話ししました。「孤独」は主観的、「孤立」は客観的なこと。孤独や孤立はそれ自体が問題ということではなく、何か具体的な困りごとと結びついた時に顕在化すること。明治地区的状況として、人口は2035年にピークを迎える、それ以降緩やかに減少傾向だが、孤独や孤立となる単独世帯の中で65歳以上は2025年度1,648人、2035年度2,073人、2045年度2,496人と増加傾向です。更に、孤独死や孤立死が疑われるケース対応も年々増えていることについて話しました。

そして最後に、孤独・孤立とは、これから地域のあり方を考えることであり、その解決策として

- 地域で「つながり」が持てるだけではなく、「つながり続ける」ことつながりが切れた場合も対応ができるようにする
- 「連携・協働（協同）」の経験を積み重ねること（事例を作る）
- 場所だけではなく、その経験を踏襲する仕組み・人・専門職・組織・団体が必要であること
- 居場所が大切なこと



とまとめました。私の話のあと、松下政経塾 稔田政秋先生の「人生100年時代のシニアの小学校をつくります！」の話でした。

当日は寒い雨が降り、足元が悪いなかでしたが、58人の参加いただきました。また、当法人の呉理事長はじめ他部署の職員も参加していて、法人としての意識の高さを改めて感じました。

終わった後、多くの方からもお声をかけていただき、いろいろな不安をみなさんが抱えられていることを、改めて知ることができました。

今後とも明治地区的高齢者の相談援助を通じて、地域の皆様とともに携わっていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

主任介護支援専門員 田代 真樹



藤沢市明治いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）

藤沢市辻堂神台2-2-1 アイクロス湘南2階 電話0466(35)2811 Fax 0466(35)2875



所変われば 色感も

日本の子供に太陽の絵を描かせると赤く塗るが、アメリカの子供に描かせると黄色く塗る、と聞いて、虚を衝かれる思いがした。同様に、日本では月は黄色く描くが、アメリカでは白く描くという話だ。同じ物でも、所が変わり人が変わると、受け取り方が違ってしまう、ということの、いい例だろう。

これは私のとりあえずの思い付きだが、日本では太陽や月の存在を、日の出日の入り、月の出月の入りの瞬間に、意識することが多いのにひきかえ、アメリカでは太陽や月を、それが南中する真っ昼間や真夜中の状態として把握することが多いのかもしれない。そ

話の道草

宮原 昭夫



うした意識の違いが、その色彩把握に影響している、ということは、有り得ないだろうか。太陽や月の高度が低いちは、赤みや黄色みが強く、高く昇ると白っぽくなってくるのは、周知のことだ。

もっとも、大気汚染の進んだ昨今では、昇りたての月が血のように赤く見えたりすることがあるから、いまに日本では月は赤く、そして太陽はドス黒く描かれるようになる日が、来るかもしれない。

それとはちょっと意味が違うが、関東地方に生まれ育った私は、地面の色というものは、黒っぽく暗いものだといい込んでいた。ところが、北

九州出身のある人の手記を見たら、その中に一関東に移り住んでまず目についたのは、地面の色の違いだった。黒っぽく陰気なその色に違和感を覚え、明るい色の故郷の地面が恋しくて、それがホームシックの始まりになった――という意味の一節があった。

地面の色は日本国中どこも同じだ、となんとなく思い込んでいた私にとって、これは一種のカルチャーショックだった。もっとも、もしかしたら関東と北九州との日差しの強さの違いが、こうした地面の色の感じ方の違いにも影響しているのかもしれない。

(宮原昭夫 「八十八年目の機嫌」より)

2017年から連載しておりました、宮原昭夫先生の「話の道草」は、今号で最終回となります。約8年に渡り、ご愛読いただきありがとうございました。(わかば編集委員会)

わかば編集だより



いつも健康ニュース「わかば」をお読みいただきありがとうございます。

健康ニュース「わかば」は、発行依頼、湘南わかばグループの医療・介護活動内容をお伝えするだけではなく、患者さん・利用者さんの声や地域活動を伝える、コミュニケーションツールとしての役割もあります。2022年に紙面のリニューアルをして、3年経ちました。

この度、健康ニュース「わかば」が、より読みやすく、わかりやすい紙面づくりの参考にさせていただきたく読者アンケートを実施いたします。

ご協力のほど宜しくお願ひいたします。

アンケートは Google フォームにて行いますので、[QRコード](#) →
又は、[下記の URL](#) からお願いします

<https://forms.gle/V9pqdr3QAhpt8gj96>

アンケート実施期間：2025年4月1日～6月30日迄





「看護補助者」ってなあ～に？

看護部 秘書 前山 美子

「看護補助者」というお仕事を知っていますか？

急速に進む高齢社会において求められる医療サービスは多様化しています。また新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、医療や介護を取り巻く環境も変化しており今まで以上に「チーム医療」が重要となっています。

「チーム医療」とは、医療に従事する各職種が業務分担や連携を図り、それぞれの専門性を活かしながら安全で適切な医療提供をする体制を言います。その「チーム医療」のなかで患者さんの一一番身近な存在が「看護チーム」です。看護補助者は「看護チーム」の一員として看護職の指示のもと、看護の専門的判断を必要としない看護補助業務を行います。名称は、**看護助手・ヘルパー・看護アシスタント・ケアワーカー・ナースエイド等**、医療機関によって様々です。

介護職の資格には「国家資格」と「認定資格」があり、「介護福祉士」は国家資格です。「認定資格」には「介護職員初任者研修」「実務者研修」などがありますが、当院では研修を受けていなくても**「看護補助者」として働くことができます。**

主な仕事内容（厚生労働省パンフレットより）

- 生活環境に関わる業務
(病室環境の清掃・整頓、シーツ交換など)
- 診療の補助に関わる周辺業務
(診療材料の補充・整理、検体や薬剤の搬送など)
- 日常生活に関わる業務
(配膳・下膳、食事介助、
身体の清潔に関する業務など)



また、厚生労働省HPに看護補助者の紹介動画もありますので、ご覧ください。



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

医療従事者と働く!

看護助手

大募集!

無資格・未経験の方も歓迎!

週1日からでも可能!

看護補助者とは?

病院などの医療機関で、看護チームの一員として看護の補助業務
(専門的判断は必要ありません)を行っていただく職種です。
患者さんやご家族と接する機会が多く、無資格・未経験でも医療現場で
働くことができます。人の役に立てるやりがいのあるお仕事です。

*「看護助手」「看護アシスタント」「ケアワーカー」「ナースエイド」などさまざまな名前があります。

主な仕事内容

- 生活環境に関わる業務 (病室環境の清掃・整頓、シーツ交換など)
- 診療の補助に関わる周辺業務 (診療材料の補充・整理、検体や薬剤の搬送など)
- 日常生活に関わる業務 (配膳・下膳、食事介助、身体の清潔に関する業務など)

勤務形態

勤務先によって異なりますが、シフト制等で勤務するケースが多く、
ご都合に合わせて働いていただけます。

ご関心のある方や、もっと知りたい方は、
ハローワークまたはナースセンター(都道府県看護協会が運営)の職員にお気軽

湘南中央病院では、介護福祉士とヘルパーをあわせて**「看護補助者」と呼んでいます。**

病棟以外にも外来、透析センターで**「看護補助者」**を配置しており、外来では「内視鏡室」「中央処置室」「受付ブース」での補助業務や患者さんの付添い介助、透析センターでは、ベッド周辺、室内、患者待合室等の環境整備、食事援助、内服薬の介助、物品・備品の管理、定期採血の準備などを行っています。

昨年、部署間の書類や検体・薬剤の運搬などを専門に行う「メッセンジャー」を配置したことで**「看護補助者」**が部署を離れることが少なくなりました。また、ベッドメイキング等の業務は委託業者が行っていることにより、時間的にも身体的にも余裕をもって部署内での業務に取り組むことができます。

当院では、**看護補助者**に対するサポート体制や研修なども充実しており、資格のない方でも安心して働いていただけます。

- ・入職時のオリエンテーション
- ・各部署の看護補助者のリーダー（看護補助者教育担当者会）による研修立案・実施
- ・看護部教育担当による研修など

看護師免許が無くても行える業務を「**看護補助者**」が担うことで、看護職は患者さん近くでより質の高いケアを提供できます。楽な仕事とは言えませんが、人の役に立ち、自分の介護等のスキルアップにも繋がるとてもやりがいのあるお仕事です。

当院の「看護補助者」の募集情報を紹介いたします。

募集内容 外来・病棟の看護補助（回復期リハ・急性期・地域包括ケア・療養・緩和ケアの各病棟）

雇用形態 ■常勤（日勤+夜勤）※病棟のみ

8:30～17:00（休憩60分） 16:00～翌9:00（休憩90分）

■フルタイム非常勤（日勤）※社会保険加入あり

8:30～17:00（休憩60分） 週4日～

■パートタイム非常勤（日勤）※扶養の範囲内

8:30～17:00の間で、1日3時間～ 週3日～



詳しくは、HPの採用情報をご覧ください



関心のある方、もっと詳しく知りになりたい方は、お気軽に問い合わせください

湘南中央病院 人事・広報課まで ☎ 0466-35-1801（代表）



投書箱から

回復期リハビリテーション病棟食堂へのテレビ設置についてご意見をいただきました

患者さんより

「食堂にテレビを設けて下さい。いつも何もすることが無いのでそう思っています」というご意見です。

病院より

当院の回復期リハビリテーション病棟は、急性期治療終了後の患者さんの自宅退院を目指して、リハビリテーションに取り組んでいます。リハビリテーションは集中的に取り組むことが重要であり、テレビの音がリハビリへの集中を妨げ、回復の遅延に繋がる可能性があります。

特に高次脳機能障害のある患者さんの場合、テレビの刺激が注意散漫を引き起こし、リハビリテーションの効果を低下させる可能性もあります。静かな環境で休息を取りたい患者さんや、リハビリテーションに集中したい患者さんの妨げになることもあります。

以上の経緯から食堂へのテレビの設置は、困難であるという趣旨をご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、今後、リハビリ時間以外の余暇についての取組みを検討して参りたいと考えます。ご意見ありがとうございました。

統括事務部長 伊藤 稔

◆4月の外来診療担当表◆

専門外来

一般外来

2025.4.1 現在

	午前 ・ 午後	月	火	水	木	金	土
内分泌 (糖尿病)	午前 午後	酒井 (午前) 予約 (午後)	酒井 (午前) 予約				酒井 (午前) 予約 (第3.4)
呼吸器 内科	午前	福崎 予約					
肛門 外科	午後	松崎					
皮膚科	午後	山崎			猪股	新井	
心療 内科	午前				三吉 予約		
神経 内科	午前 午後				松川 予約		
リハ ビリ科	午後	馬渕 予約					
緩和 ケア 内科	午前	福崎 予約				片町 予約	
禁煙 外来	午前		望月 予約		望月 予約		
なんでも 外来	午後	岡 予約	岡 予約				

外来診療 受付時間	午前 8:30 ~ 11:30	※再診受付 午前 8:00 ~
	午後 2:30 ~ 4:30	
休 診	水曜午後、土曜午後、日曜日・祝日	

※医師の都合等により休診・代診となる場合がありますので、事前にお問い合わせ下さい。

～蓮池高夫＆中村和子の2人展～



蓮池高夫



中村和子

私は、東京上野で毎年開催される「東光会」という絵画団体に所属しています。ここ湘南中央病院さんの展示は5年ぶりです。私は、今回水彩画を主に展示します。見て頂く方々に元気をお届け出来れば幸いです。中村さんは、油彩画を主に展示します。どうぞ皆さん、楽しくご観覧ください。

蓮池記

編集後記

健康ニュース「わかば」春号をお届けいたします。春といえば、私の時代（昭和）では、入学式に桜が満開でした。「今年は開花が遅れているけど」と心配していても4月になると蕾が膨らみ花を咲かせてくれました。最近は入学式の頃には散ってしまったりと、地球温暖化の影響もあり明らかに今迄とは違う現象が増えています。気象の変化だけでなく「変わったな」と思う事が多く、60代の私は戸惑うばかりです。そんな時思い出すことがあります。

学生の時、国語学の教授に「日本語が変わってきているとか、乱れているとか言われていますがどう思われますか」と質問したことがあります。先生は「長い歴史の中で、言葉も増えたり減ったり、意味が変わったり、発音も変化している。現代人が平安人と会話するのは難しいといわれているよ。良し悪しではなく変化は当然のことだよ」と言われました。大切な事は変化の内容を見極める力と、良いものは受け入れていく柔軟さなんですね。（でもこれが難しい！）

ただ、地球温暖化による変化は受け入れて良いものではありません。私たちが今止めないと美しい地球が壊れてしまします。1年生なった孫のランドセル姿を動画で見ながら、この子らの未来が穏やかでありますようにと願わざにはいられませんでした。

(看護部 秘書 前山 美子)

展示期間 (2025年4月~6月)